

分野：②

荒川の土手を探検しよう

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象 小学3年生 (61人)

所要時間



95分

場所 荒川土手（学校前約300m）

実施時期

令和3年5月26日

概要

植物グループ&昆虫グループに分かれ、土手を歩きながら生きものを探し観察する。

※荒川の土手で生き物とふれあう。

プログラムの
ねらい

学校の近くに自然豊かな場所があり、多くの生き物がいることを実感してもらう。植物と昆虫は密接な関係があることを分かってもらう（昆虫の食べ物が植物等）。

プログラムの内容

- 1 植物グループ&昆虫グループに分かれ、
土手を歩きながら生き物を採集。
その場での観察と説明。
- 2 川の中に仕掛けておいた網を引きあげ、
中の生き物を観察する。
テナガエビやクロベンケイガニ、ナマズ等
が取れる。
- 3 採集した植物・昆虫・川の中の生き物の説明



受講者の反応

- ① 草原に入るのを怖がっていた子供たちも草むらをかき分け虫を捕まえ喜んでいました。
- ② ナマズは黒色の色素が抜けた光沢のある黄色いナマズで黄金ナマズと呼ばれています。子供たちは口々に「すごい」「きれい」等と大きな声を出していました。

分野：②

水生昆虫の育ち方

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象

在家小学校 3 年生 (61 人)

所要時間



2 時間 45 分

場所

在家小学校プール

実施時期

令和3年5月28日

概要

- ① プールの中で生きもの調査
 - ② ヤゴとトンボを例に水生昆虫の育ち方
- ※ 川口市自然保護対策室が取材に来ました。
※ 90 分の予定でしたが教室に戻りまとめをやることになり 165 分になりました。

プログラムの
ねらい

- ① プールの中に生き物が生息していることを分かってもらう
(どこから来たのか、何を食べているのか等)
- ② 水生昆虫の生態を理解する。
(ヤゴの実物と写真により説明)

プログラムの内容

- ① 水を抜いたプールに入り、網や手で生き物を採集。
 - ② 採集した生き物をヤゴ&ヤゴ以外に分ける。
 - ③ 採集したヤゴとヤゴ以外の水生昆虫の説明。
 - ④ ヤゴとトンボ、それ以外の昆虫の成長についての説明。
 - ⑤ 教室に戻り、採集した昆虫を見ながら、絵を描き説明を加える。
- ※ 見つかった生きもの
ギンヤンマ・シオカラトンボ・アキアカネのヤゴ
アメンボウ、オオアメンボウ・ヒメアメンボウ・シマアメンボウ (4 種類のアメンボウと一緒に
見つかることは滅多にありません。)
ハイイロゲンゴロウ、マツモムシ、イトミミズ、ガガンボの幼虫

受講者の反応

- ① ギンヤンマのヤゴが 26 匹も見つかり、みんな喜んでいました。
- ② プール内では裸足になっている子も多く、先生方も含めはしゃいでいて、
見ている微笑ましかったです。

※ みんな絵が上手なのにびっくりです。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：① ②

見沼田んぼの虫&生き物観察

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象 川口市立あおぞら保育園（432人）

所要時間  3時間

場所 さいたま市上野田 田んぼ

実施時期 令和3年6月12日

概要

田んぼと田んぼ周辺の生き物を採集し観察
捕った生きものを子供たちに説明
田んぼと稲とお米の関係

プログラムの
ねらい

田んぼの中にも様々な生き物がいることを分かってもらう。
田んぼの中（自然の中）で実際に見て触れて五感を使い、
自然の楽しさを分かってもらう。

プログラムの内容

全体で 180 分

- 1 田んぼの草取り
稲がよく育つ為に草取りをする話をする。
- 2 田んぼと周辺の生き物を採集
採集したものを個々に説明
- 3 採集したものを分類し、
みんなに見てもらう。
- 4 採集したものを含め、
カブトムシ、クワガタ、バッタ等の
飼育方法を説明する。



受講者の反応

- ・トウキョウダルマガエル・ニホンアマガエルがたくさん採れました。
親も子供たちも大はしゃぎで喜んでいました。
- ・子供たちは採集したもの（特に自分が捕ったもの）を持ち帰るといい親に反対され泣く子も数人いました。
- ・保育園の対応は初めてでしたが、私自身も一緒に楽しめました。

おおどら 保育園生き物調査

2021年06月12日(土)

(埼玉県さいたま市上野田 田んぼ&田んぼ周辺)

朝方 くもり～晴れ (18.6℃/29.2℃)

埼玉県環境アドバイザー 吉野修弘

田んぼの中の生き物 (捕まえた生き物)		田んぼ周辺の生き物 (捕まえた生き物)	田んぼ周辺の生き物 (確認した生き物)
水生昆虫	水生昆虫以外の生き物		
アメンボ	ヨコエビ (成虫)	ベニシジミ	ヤマトシジミ
ヒメアメンボ	ヨコエビ (幼虫)	カノコガ	アワダチソウゲンバイ
コガムシ (成虫)	イトミミズ	ゴミムシ	ナガメ
コガムシ (幼虫)	トウキョウダルマガエル	セアカゴミムシ	キリウジガガンボ
ヒメガムシ (幼虫)	ニホンアマガエル	マルガタゴミムシ	ホソヒラタアブ
ユスリカ (幼虫)	ニホンカナヘビ	ミイデラゴミムシ	キンバエ
アキアカネ・ヤゴ	ウシガエルのオタマジャクシ	ナナホシテントウ	センチニクバエ
イトトンボ類・ヤゴ	オタマジャクシ類	ナミテントウ	ツマグロヨコバイ
	ドジョウ	ドウガネブイブイ	アカムシユスリカ
	ヌマエビ	オンブバッタ (幼虫)	イオウイロハシリグモ
	アメリカザリガニ	コロギス (幼虫)	
	メダカ	クマコオロギ (幼虫)	
	タニシ	クビキリギス (チスイバッタ)	
	ナメクジ	モリチャバネゴキブリ	
	ミミズ	ネグロミズアブ	
		セイタカアワダチソウ	
		ヒゲナガアブラムシ	
		ツチカメムシ	
		ダンゴムシ	
		スジプトハシリグモ	
		トガリアシナガグモ	
		ウズキコモリグモ	

*絶滅危惧種が見つかりました

- ・植物 イチョウウキゴケ (環境省レッドリスト 準絶滅危惧種)
- ・両生類 トウキョウダルマガエル (環境省レッドリスト 準絶滅危惧種)
- ・魚類 ドジョウ (環境省レッドリスト 準絶滅危惧種)
- ・魚類 メダカ (環境省レッドリスト 絶滅危惧種)
- ・爬虫類 ニホンカナヘビ (埼玉県レッドリスト 地帯別危惧種)

*掲示板に書かれていない生き物がありました

*掲示板に重複して書かれていた種がありました

*田んぼ周辺の確認した生き物は、私が確認した種です

*訂正 (シオカラトンボのヤゴと掲示板に記入しましたが、アキアカネのヤゴの間違いでした ゴメンナサイ)

分野：①

「ドングリ人形を作ろう」

環境アドバイザー

吉野 修弘

対象 川口市立根岸小学校 1年（67人）

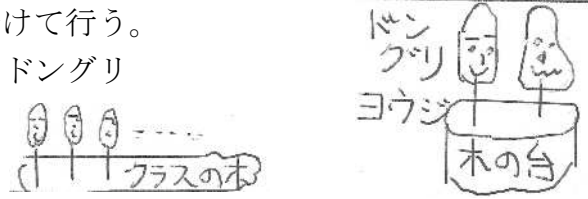
所要時間  1時間 50分

場所 根岸小学校教室

実施時期 令和3年11月1日

概要

1年生2クラスを1クラスずつ2回に分けて行う。
 神山さんがドングリの話、私（吉野）がドングリ
 人形の作り方を説明する。
 全員でコマ回し大会を行う。

プログラムの
ねらい

- ・子供たちにも身近なドングリを使い植物や自然に興味を持ってもらう。
- ・自然の素材を使い、ドングリ以外にも見本を見せながらいろいろな物作りができることを知ってもらう。

プログラムの内容

1 ドングリ説明（5分）（1クラス）

- ・ドングリには色々な種類がある。
- ・今日使うドングリ（マテバシイ）は食べることが出来て、おいしい。

2 ドングリ人形の作り方（30分）（1クラス）

- ・上にあるようにドングリに顔を描きヨウジにさして木の台に付ける。
- ・クラスの木に全員と先生のドングリをさす。

3 コマ回し大会（10分）（1クラス）

- ・自分で作ったコマで大会を行い、1～3位に賞品を渡す。
（自然素材で作ったもの）



受講者の反応

- ・ドングリに顔を描いたり、木の台に絵を描いたり模様を付けたり等、みんな楽しそうでした。「吉野さん、この顔見て」等みんなから声がかかりうれしかったです。
- ・コマ回し大会では負けて泣いている子もいましたが、みんな大きな声を出して喜んでいました。